

ふれあい

Fureai Tasukeai saseai
Aiai



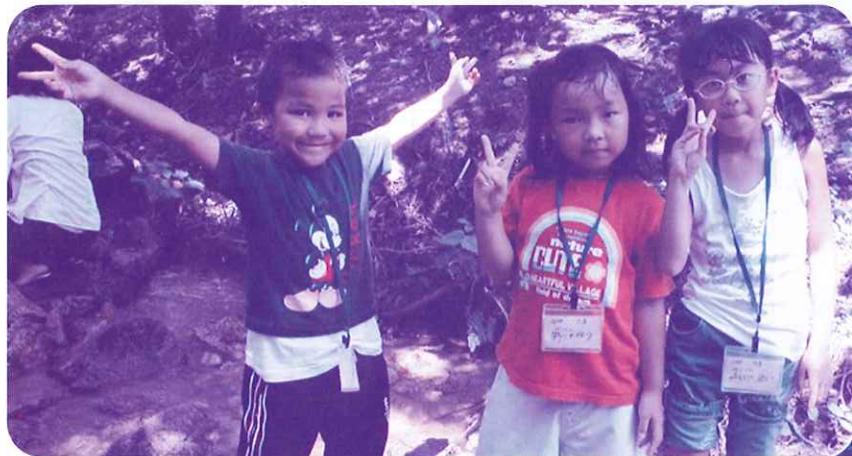
ふれあいネットワーク

秋号

社協だより 第8号

平成19年9月30日発行

社会福祉法人
佐賀市社会福祉協議会



▲ふれあいチャレンジ塾（7P 関連）

パンを焼く子どもたちに、照りつける日差しと炭火の熱さが、一段と夏の思い出を刻みました。「トム・ソーヤの森」（吉野ヶ里町）
せせらぎでは、沢蟹をみつけて「ネ！見て、見て…」と、目を輝かせていました。

CONTENTS

- *赤い羽根共同募金……………P 2～3
- *心配ごと相談等……………P 4
- *移送サービスボランティア・運転ボランティア…P 5

- *子育ての広場 あなたの子育て応援します…P 6～P 7
子育て支援センター養成講座、松梅児童館、
ふれあいチャレンジ塾（富士・三瀬）
- *善意のお知らせ……………P 8

本 所／佐賀市兵庫町大字藤木1006-1 ほほえみ館3階
諸富支所／佐賀市諸富町大字為重529-5 佐賀市産業振興会館内
大和支所／佐賀市大和町大字久池井2970番地 大和老人福祉センター内
富士支所／佐賀市富士町大字古湯2685番地 佐賀市役所富士支所内
三瀬支所／佐賀市三瀬村藤原3882番地 6 佐賀市三瀬保健センター内

☎0952-32-6670
☎0952-47-6261
☎0952-62-0461
☎0952-58-2311
☎0952-51-6001

発 行／社会福祉法人 佐賀市社会福祉協議会
発行人／事務局長 大石 浩司
所在地／佐賀市兵庫町大字藤木1006-1 ほほえみ館3階
TEL 32-6670 FAX 32-6665
E-mail : scshakyo@po.bunbun.ne.jp
<http://www.bunbun.ne.jp/~scshakyo/>



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金の一部が充てられています。

ご協力をお願いします



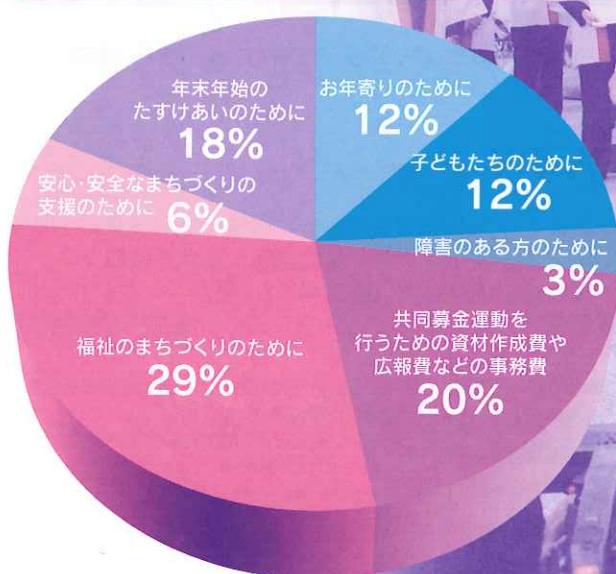
今年も赤い羽根共同募金運動が
10月1日よりスタートします。
共同募金で集まったお金は、地域
のさまざまな福祉活動やボランティ
ア活動を支えるために幅広く活用さ
せていただいています。

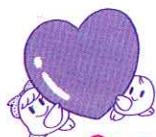
地域をつくる市民を応援する共同募金へ。
www.akaihane.or.jp

佐賀県の平成19年度目標額

赤い羽根募金 130,000,000円 嵩末たすけあい募金 36,984,000円

平成18年度にお寄せいただきました募金総額
168,629,277円は次のとおり、今年度の県内
福祉事業に活用されます。





赤い羽根共同募金に

昨年は佐賀市の皆さまから、**35,389,763円**の募金が寄せられました。

(赤い羽根募金：25,660,471円、歳末たすけあい募金：9,729,292円)

この募金から佐賀市社会福祉協議会に配分された19,425,895円に香典返し・社協会費を加えて、下記事業などをとおして、地域福祉の充実と推進に生かされています。

今年も皆さまのご協力を心よりお願い申し上げます。

子供たちのために 3,505,675円



- 子育て支援や児童・青少年、母子福祉などに関する事業
(ふれあいチャレンジ塾・中学
生福祉体験学習・子どもフェス
タ・子育て支援・一日ファミリー
事業ほか)

**地域福祉向上のために
14,429,294円**



- 自治会やボランティア、福祉施設・福祉団
体等に関する事業
(ボランティア活動推進・防犯灯や公園遊
具の設置補助・各種福祉団体への助成・赤い
羽根共同募金
運動の推進・老人センター等
へのAED設
置ほか)

**高齢者や障がい者のために
3,825,726円**



- 一人暮らし高齢者や
在宅障がい者に関する事業
(高齢者会食会・移送サービス、
障害児サロン事業・健やか健康促
進事業・市内探訪ほか)

共同募金は、佐賀市社会福祉協議会の本支所が窓口となり取り組んでいます。



お知らせ・募集コーナー

■心配ごと相談

○期	日	(毎月 第4木曜日)
○時	間	9月27日、10月25日、11月22日、
○実施場所	間	12月27日、1月24日
○相談員	間	10時～12時
○問合せ先	間	大和老人福祉センター 元裁判所首席書記官 佐賀市社会福祉協議会 大和支所 (江原・中島) ☎ 621-0461

■暮らしのトラブル無料法律相談所開設

○期	日	(毎月 第3火曜日)
○時	間	10月16日、11月20日、12月18日、
○実施場所	間	1月15日 15時～17時
○相談員	間	佐賀市富士支所庁舎 2階 司法書士 石井 久人
○問合せ先	間	佐賀市社会福祉協議会 富士支所 ☎ 581-2311

■児童安全法講習会

○日	時	間
○実施場所	時	11月20日(火) 14時～16時
○内 容	時	大和老人福祉センター 会議室

・子どもに起きやすい事故の予防と手当について
・子どもの病気と看病のしかた

・子どもが起きた事故の予防と
手当について
・子どもの病気と看病のしかた

佐賀市社会福祉協議会 大和支所
☎ 511-2383

みんないきいき高齢者ふれあいサロン

なぜ、高齢者ふれあいサロンが必要なの?

必要なの?

地域の高齢者を対象に、公民館等の身近な場所でレクリエーションや会食、創作活動や健康体操等を行ない、住み慣れた地域でいつまでも元気で過ごせるよう、地域のボランティアさんの手によって【高齢者ふれあいサロン】が、市内各地で行なわれています。

『みんなが気軽に集まる場が欲しい』。『自分の地域でもサロンをやってみたい』『地域の高齢者のために何かしたい』等の要望がありましたら、ぜひ佐賀市社会福祉協議会にお声掛け下さい。地域の支えあいの輪が広がりますように!

地域の気の合う仲間と、会食やお話しなどをして、みんなで楽しいひとときを過ごすことにより、閉じこもりの防止・孤独感の解消につながります。

『気軽に・楽しく・無理なく』参加できる、それが高齢者ふれあいサロンです。

平成19年新潟県中越沖地震の義援金にご協力いただきありがとうございました。
集まりました義援金は、佐賀県共同募金会及び日本赤十字社佐賀県支部を通じて新潟県災害対策本部に送金。義援金配分委員会の決定を経て、被災者の方に届けられます。

総額619,911円



スーパーモリナガ社長より募金

協力団体・個人 (敬称略)

佐賀県共同募金会
・㈱スーパーモリナガ全店
・高校総体 競技会場募金箱

日本赤十字社 佐賀県支部
・十二日会

・石原 千又

・諸富町漁協女性部

・諸富町商工会

・ハンバーグオーロン大和店
・佐賀市役所本庁 募金箱

・佐賀市産業振興会館 募金箱

・佐賀市役所三瀬支所 募金箱
・ほほえみ館 募金箱

・佐賀市大和老人福祉センター 募金箱
・佐賀市社会福祉協議会職員一同 募金箱

移送サービスボランティアのご紹介

お互いに支えあう思い

運転ボランティア
(ボランティア歴9年)

江口 邦昭

私が運転ボランティアに参加させて頂こうと思ったのは、何も大義あってのことでは有りませんでした。

唯、己自身が歩んできた人生において、仕事といえば必ず「利」が付いてまわるのが当たり前であり、そこではお金が必要な存在であり大切な物でもありました。

このボランティアに接し、自分が今迄に感じ得なかつた利用者の方々からの「心の力、和らぎ、一步前に向かう」：そんな熱い思い、今迄になかった広い快い思いを頂いたこと。金銭では得る事ができないボランティアがこころの支えもあり、人と人の輪が大きな大きな支えの広場となり、また柱になってきたと思ひます。



私と移送サービス

利用者 田中 厚子



しかし、このようなことは社協とボランティア、お役所と役目だけの関係ではなく、人々皆が自然体で、お互いに周りを思い支え合うという大切な思いを一人人が感じる事、「それがスタート！」自分はそう考えております。

少なく移動するのも不便でした。が、社協の移送サービスのお陰で、色々な所に出掛け事ができるようになりました。それに、色々な運転ボランティアさんとも出会うことが出来ました。

これからも、社協移送サービスで出掛け、色々な方々と出会いを求めて行きたいと思います。

私とボランティア活動

運転ボランティア
(ボランティア歴5ヶ月)

J・Iさん

「ボランティアに関わりたい」と思っているながらも、なかなか行動に移せない私でした。何の資格もない私でもできそうな“移送サービス”と出会い、まだ若葉マークです。

普通の生活を当然のように過ごしている毎日。車での移動等、行きたい所へすぐに行ける私たち。人はいつ、障がい者になるかもしれない。そんな時、「身近な人、お互いが自然に手を差し伸べることができたらなあ。」と感じています。

人に優しくありたいという気持ちを忘れずに日々過ごせたらと思います。利用者の方々と会えるのを楽しみにしています。

「運転」ボランティア募集!!

移送サービス

もし事故が

起こったら…?

万一の事故には、社協で加入する「自動車任意保険」「ボランティア活動保険」にて対応いたします。

佐賀市内で常時、車イスを使用されている在宅の高齢者や障がいの方を対象に車イスに乗ったまま乗車できる自動車を使って、通院や社会参加のための外出をお手伝いするサービスです。

社協では、お手伝いしていただける運転ボランティアの方を募集しています。

ボランティアするには…?

「普通運転免許取得後、3年以上の運転歴がある方」

で、高齢者や障がい者に理解がある方ならどなたでもご都合に合わせて活動していただけます。

活動の前に事前講習会を行い、車イスや車輛の取り扱いの説明をしますので、初めての方でも安心して活動していただけます。

運転ボランティア養成講座の様子 (8/21・22)

ふれあいチャレンジ塾

●富士日程

期日	場所	活動テーマ	支援(団体・者)
10月13日	富士支所	中国語を話してみよう!	佐竹美津子
10月20日	富士支所	「かかし」としゅうかくを知る	収集G
11月10日	学習展示館	秋を遊ぶ	吉村 剛
11月24日	こだまの里(古湯)	こだまの里で木工体験	富士大和森林組合
12月8日	南部コミュニティ	「クリスマスケーキ」作りにチャレンジ	食生活改善推進協議会
12月15日	屋内練習場	ドッヂビーを楽しもう	佐賀県レクリエーション協会
12月22日	南部コミュニティ	クリスマスを楽しもう	読み語りG ひなたぼっこ

●三瀬日程

期日	場所	活動テーマ	支援(団体・者)
9月22日	佐賀市立三瀬小学校多目的室及びグランド	レクレーションを楽しもう	佐賀県レクリエーション協会
10月20日	"	"	"
11月17日	"	"	"
12月8日	佐賀市三瀬保健センター	ケーキ作り	安岡 榮子

多様な遊び体験を通して、心の成長や相手を思いやる心をはぐくむ事を目的として小学校で、7月から12月まで実施します。三瀬小学校全校生徒96人中27人が参加申し込みをしてくれました。開始初日は、あいにくの雨になりましたが多目的教室一杯元気な笑い声が響きわたり、子供達は「あく楽しかった。また、明日も遊ぼうよ」と口々に言ってくれ大人も久々に思いっきり笑いました。

三瀬ふれあいチャレンジ塾



三瀬支所と富士支所の子どもたち47人は、ヤクルト佐賀工場見学と「トム・ソーヤの森」でディキャンプを楽しみました。ヤクト工場では、「ジョア」の製品ができるまでの過程とヤクト菌などの働きについてビデオで紹介してもらいました。「トム・ソーヤの森」では、ロールパンにレタスとワインナーをはさみ、ホイルに包んで牛乳パックに入れ、熾した炭火で焼くなど、興味津々の

一 ヤクト工場を見学したよ!「トム・ソーヤの森」では、パンを焼いたよ! -

体验でした。また、練ったホットケーキミックスを竹の先に巻きつけ、残り火で焼くという、これもまた子どもたちに焼くという、これもまた子どもたちにせせらぎで沢蟹をとり、「ほら見て!卵が入っているよ!」と感動した表情を見せてくださいました。



ふれあいチャレンジ塾



善意のお知らせ

ご寄付
ありがとうございます

次の方々より、いただき
ましたご寄付は、福祉の
ために大切に使わせてい
ただきます。 (敬称略)

一般寄付

平成19年6月16日(火)
平成19年8月31日受

() は故人名

田代 節子

勸興校区

【諸富支所】
吉田 正道

富士支所

小出 文雄	(ツギ 無津呂クニ子	(豊生)	
友田ツルヨ	(寛)	合瀬マツヨ	(一男)
野中ツルエ	(國男)	新ヶ江和子	(恒利)

原塚 大塚 増田 水間 勝行 杉夫 (ミツ子)
 誠 (節子) (廣次)
 澤野 猛彦 (富子)
 内田 キク工 (澄)
 満行 ハル工 (研吾)
 服巻 ヨシ (弘)
 川崎 忠彦 (政喜)
 毛利 清彦 (清次郎)
 庄島 由美子 (恒敏)
 村本 成人 (三鶴)
 御厨 瑞枝 (正信)
 測田ヒロ子 (博行)

上田 豊増 博文 (マサ子)
松林 河野 小寺金二郎 (洋子)
裕博 寺地 守 (文)
(ヤエ) (マサ)
(マサ子)
(マサ子)
(マサ子)

香典返し寄付

〔日新校区〕 松尾力ツ子(十四二)
鷺崎勝久(春子) 原榮子(清太)
(トモエ) 伊藤秀俊(光雄)
原田文子(譲一)

【北川副校區】

大限 佳織（山田亨）
 鶴 ツタ工（健次郎）
 松永 初代（信夫）
 福井 敏隆（キミ子）
 横 千代子（文男）
 片岡 早苗（マツエ）

深川 辰見(ハツ)

吉牟田慶子	(作麻)
宮田 貞夫	(サヌ)
大塚 好男	(靜子)
相良 重雄	(衛)
（市外）	
大内 公子	(南里 幸子)
村松 正敏	(竹千代)
伊東 信吾	(藤本 惕)
田中 和夫	(スミ)
中島 利之	(富美)
山口 登子	(重吉)

【銅島校区】
中原フミ工（清次郎）
【久保泉校区】
馬渡 耕平（瑞枝）
樋渡 秀三（トキ工）

福田清子(正義)
野添工ミ子(實)
庄野健(トシ子)
副島涉(初子)

支払い資金残高

誤 72, 057, 922
正 72 056 709

介護保障事業

誤 34, 164, 447
正 34 165 660

お詫びと訂正

平成18年度一般会計資金
収支決算を7月号でご報告
いたしましたが、誤記があり
ましたので、訂正し、お詫び
申し上げます。

氏名及び団体名

これら収集物は福祉のために役立てさせて